

英語であれこれ

第25回

Christy



INTRAMUROS

How's your summer vacation? I spent mine back in the Philippines, and it felt so good to be home again. Before heading to Cebu, I made a quick stop in Manila and visited a place that instantly gave me that Spanish-era vibe "Intramuros". The word "Intramuros" comes from Latin and Spanish, where "intra" means inside and "muros" means walls, so it literally translates to "within the walls." If you look for a spot that feels like stepping into history while still enjoying the charm of the city, *Intramuros* is definitely worth a visit.



Intramuros, also known as the "Walled City," is one of Manila's most famous tourist spots. Surrounded by stone walls built during the Spanish era, it offers a unique mix of history, culture, and leisure.

Walking inside feels like stepping back in time with its cobblestone streets, old churches, and preserved buildings. Notable landmarks include *Fort Santiago*, *the Manila Cathedral*, and *San Agustin Church*, a UNESCO World Heritage Site admired for its baroque design.

Today, *Intramuros* is more than just history. Visitors can enjoy cafés, museums, restaurants, and even *kalesa* rides. It's a favorite destination for both locals and tourists who want to explore the past, take photos, or simply relax. *Intramuros* is truly where Manila's history and modern charm meet.

That's it from me for now! I'll be sharing more of my adventures in the coming months. If we ever bump into each other around Hirono or nearby, I'd love to hear all about your summer vacation too. ☺

イントラムロス

夏休みはどうでしたか？私はフィリピンに帰国して過ごしましたが、故郷に帰って本当に嬉しかったです。セブ島に向かう前に、マニラにちょっと立ち寄り、スペイン統治時代の雰囲気をすぐ感じさせる場所、「イントラムロス」を訪ねました。「intramuros」という単語はラテン語とスペイン語に由来し、この単語にある「intra」は「中」を、「muros」は「壁」を意味するので、文字的には「壁の内側」と訳されます。街の魅力を楽しみつつ、歴史の世界に足を踏み入れたような気分になれる場所を探すのなら、イントラムロスは間違いなく訪れる価値があります。

イントラムロスは、「城壁都市」としても知られ、マニラで最も有名な観光スポットの一つです。スペイン統治時代に築かれた石壁に囲まれ、歴史、文化、そしてレジャーが融合した独特な空間を提供しています。

石畳の道、古い教会、保存された建物が立ち並ぶ街を歩くと、まるでタイムスリップしたかのような気分になります。注目すべきランドマークには、サンティアゴ要塞、マニラ大聖堂、そしてユネスコ世界遺産に登録され、そのバロック様式のデザインで高く評価されているサン・アグスティン教会があります。

今日、イントラムロスは歴史だけではなくありません。カフェ、博物館、レストラン、そして*カレサ乗りまで楽しむことができます。地元の人々や観光客にとっても、歴史を探索したり、写真を撮ったり、ただリラックスしたりしたい人気のスポットです。イントラムロスはまさに、マニラの歴史と現代的な魅力が融合する街です。

今日はこれでおしまい！これから数か月かけて、もっと色々なチャレンジしたことをシェアしていきます。もし広野やその近辺でお会いする機会があれば、ぜひ皆さんの夏休みのお話も聞かせてくださいね。

※ フィリピンの2輪の馬車



としょしつだより

9月1日は防災の日

日頃から広野町図書館をご利用いただきありがとうございます。9月1日は「防災の日」となっております。ご家庭での備えは十分でしょうか？

「防災の日」は1923年9月1日に発生した関東大震災にちなんで制定され、防災意識を高め、災害への備えを確認する日とされています。広野町図書室でも災害に関する本の展示を行っています。

この機会に本を通して防災について考えてみるのはいかがでしょうか？

◆9月の新着図書

一般書 未定
児童書 未定

9月の新着図書の展開は9月10日(水)を予定しております。※到着状況により遅れがでる場合がございます。

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6					1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

※9/23(火)は祝日のため開室し、翌9/24(水)が休室日となります。

は休室日
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

◆一般図書
あんぼん(上) 作：中園ミホ
いよいよ最終回が迫る連続テレビ小説「あんぼん」。

皆さんはご覧になってますか？まだという方は本で振り返ってみるのはいかがでしょう？「あんぼん」は、困難な状況にあっても人とのつながりや日常の小さな喜びを大切にしながら前へ進む主人公の姿を描く、心温まる人間ドラマです。物語の象徴となる「あんぼん」は、人々の心をつなぎ、優しさや希望を届ける存在として描かれます。個性豊かな登場人物たちが織りなす笑いと涙のエピソードは、観る人に前向きな力を与えてくれます。

ぜひ、本でも振り返ってみてください。



◆9月の企画展示

◆一般
【2025年9月1日～】
災害に備える・防災特集
Pickup作家 湊かなえ

◆児童図書
【2025年9月1日～】
おつきみ特集!!

◆児童図書
パンダのおさじとせっけんパンダ
パンダのおさじシリーズの最新作です。

おさじを持ったパンダと、せっけんのようにまっしろなパンダが繰り広げる物語は、見た目の可愛らしさだけでなく、やりとりの面白さや温かさが魅力。

色彩豊かな絵と細やかな表情描写が、ページをめくるたびに子どもも大人も引き込みます。

親子の読み聞かせはもちろん、自分への癒しの一冊としてもおすすめです。



本の購入リクエスト・リサイクルについて
図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。
寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

- 7月の貸出ランキング
- 1位 氏家京太郎、奔る/中山七里
 - 2位 C線上のマリア/湊かなえ
 - 3位 闇をわたる/堂場瞬一
 - 4位 誰でも簡単腸活ごはん/星友麻希
 - 5位 「あなたの居場所」はここにある/藤野智哉